



～大正時代の段飾りが仲間入り～

『麗しの雛人形展』

毎年好評の「麗しの雛人形展」を今年も開催します。20セットを超える雛人形が陣屋を華やかに彩ります。今年は大正時代に制作された7段飾りの雛人形が仲間入りしました。迫力ある段飾りを見にいらして下さい。お待ちしております。

また、ご自宅では飾る機会がなくなった人形を、この期間だけお貸し下さる方も募集しています。ご自宅まで確認にうかがいますので、お早めにご連絡ください。

展示期間と関連行事

- 期 間 平成29年2月12日(日)～3月5日(日)
- 場 所 仙台藩白老元陣屋資料館(陣屋町681-4)
- 入館料 大人300円 小中学生150円
(町民は期間中、入館無料です)
- 時 間 火～日の9時30分～16時30分

仙台 かわら版 陣屋

第131号

(平成29年1月号)

発行: 仙台藩白老元陣屋資料館

〒059-0912 白老町陣屋町 681-4

TEL&FAX 0144-85-2666



<去年の体験教室の様子>



<こんな感じに仕上がります>

「お雛さまの手作り体験教室」のご案内

手の平サイズのかわいいお雛さまを、誰でも簡単に作ることが出来る体験教室です。年明けの1月4日(水)から予約を受け付けますが、定員がある人気のイベントですので、忘れずにお申し込みください。

○日程 平成29年2月11日(土)

○時間 (1) 9時30分～12時
(2) 13時30分～16時

○定員 各15名(定員になり次第締め切ります)

○料金 参加料はかかりません。

○年齢 制限は設けてはいませんが、小学生には保護者の同伴をお願いしています。

○備考 ご予約の方には、持ち物などを記載した詳しい案内をお送りします。

お迎えの準備

「おもてなし講座」がはじまります

平成32年春、国立アイヌ民族博物館が開設されると、年間100万人の来場者があると予測されています。どのように迎え入れる準備を進めたいかお悩みの方、是非「おもてなし講座」にご参加ください。

教育委員会では平成28年度事業として、「地域学講座」や「館長とまち歩き」を実施してきました。また、「アーカイブ化等編集委員会」では手軽に調べ物ができるように、小冊子「しらおい再発見」発行の準備を進めています。いずれも郷土史を身近に感じてもらうための取り組みですが、やはり「おもてなし」の準備は歴史・文化の知識だけでは成立しません。多様な国や地域の人々と触れあえるためには、得られた情報を発信していく術が肝心。そこで、道内で活躍するボランティア団体等を講師として招き、それぞれのフィールドでの「おもてなし」の実態にふれていただくことが、この講座の目的です。どの団体も組織的・精力的に活動を続けながら、地域の魅力発信に奮闘されています。

きっと、私たちが直面する課題の解決に繋がるお話が聞けることでしょう。沢山のご参加をお待ちしています。

【第1回講座】

日時 1月7日(土)
13時30分～15時30分
会場 いきいき4・6研修室
講師 「北海道開拓の村」
開拓の村ボランティア

【第2回講座】

日時 1月21日(土)
13時30分～15時30分
会場 いきいき4・6研修室
講師 「札幌大学ウレシパクラブ」
ウレシパ奨学生

【第3回講座】

日時 2月4日(土)
13時30分～15時30分
会場 白老コミセン
講師 「洞爺湖有珠火山マイスターネットワーク」

備考 講座はいずれも予約制です。
聴講に料金はかかりません。
4回以降のスケジュールは、次号でお知らせします。

故郷を誇らしく思える教育の取り組み

活性化推進会議の有志と共に行った「知床学」等視察研修の報告書が完成しました。世界自然遺産に認定された知床半島で、斜里町や羅臼町が実践している観光客対応や郷土学習に触れ、白老町における取り組み方のヒントとすることを目的とした研修でした。「知床学」は羅臼町が小中一貫教育を導入する過程で誕生した、クマ学習などを取り入れた郷土教育プログラムで、「いずれ地元を離れることになっても、生まれ故郷を好きでいてもらえること」が基層の理念になっています。

報告書は陣屋資料館HPで閲覧できるほか、冊子状にまとめた形でもお渡しできます。

◆年末・年始の休館日のお知らせ◆

12月29日(木)～1月3日(火)まで、休館日です。

「仙台陣屋かわら版131号(平成29年1月号)」

発行日:平成28年12月17日(土)

発行所:仙台藩白老元陣屋資料館 担当者:平野・工藤

<http://www.town.shiraai.jp/bunka/nyei/>

Mail: jinya@town.shiraai.jp TEL:090-26000